

東京システムズグループ グリーン方針

グリーン購入方針

東京システムズグループは、グリーン購入が環境に配慮した市場の形成に重要な役割を果たし、持続可能な社会の構築に極めて有効な手段であることを認識し、グループ全体での共通認識として、以下の事項を満たす事務用品（および原材料）を優先して購入することにより、その推進に努めます。

① 事務用品

事務用品の購入に際しては、エコマーク品もしくは「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」の環境表示ガイドラインやグリーン購入ネットワーク（GPN）が制定したガイドラインに従います。なお、上記が未制定、確認できないものは下記の②を準用します。

② 原材料など

製品の原材料の購入が発生する場合は、

(1) 以下の要件を満たす原材料であること

- 自然環境や人をはじめとした動物に（健康）被害を与えるような物質を含んでいないこと。
- 資源やエネルギーの消費が少ないこと。
- 持続可能な資源を使用していること。
- より長期にわたる使用や再利用が可能であること。
- 再生された素材や再利用部品を多く使用していること。
- 廃棄されるとき処理が容易であること。

もしくは

(2) 環境ラベルタイプⅢに準拠した「エコリーフ環境ラベル制度」にて、ライフサイクル全体の定量的環境情報を開示している製品であることを考慮するようにします。

グリーン寄付・募金方針

東京システムズグループは、環境保護活動に積極的な団体への寄付・募金を通じて支援していくことで自然と人間とが共存できる社会の推進に努めます。

① 公益財団法人日本野鳥の会様

公益財団法人日本野鳥の会様は、「野鳥も人も地球のなかま」を合言葉に、野鳥や自然の素晴らしさを伝えながら、自然と人間とが共存する豊かな社会の実現をめざし、活動を続けている自然保護団体です。毎年、日本野鳥の会様の「自然保護事業への寄附」を通じて同会様の活動を支援しております。